

学びの広場

第63回 人権週間

12月4日～10日

みんなで築こう 人権の世紀

～考えよう 相手の気持ち～

育てよう 思いやりの心～

(法務省啓発活動重点目標)

人権週間って何

国際連合は、1948年(昭和23年)12月10日の第3回総会において「世界人権宣言」を採択しました。

世界人権宣言 第一条

すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利について平等である。

人間は、理性と良心を授けられており、互いに同胞の精神を持って行動しなければならぬ。

1950年(昭和25年)12月4日の第5回総会において、世界人権宣言が採択された日である12月10日を「人権デー」と定められました。

日本では、法務省と全国人権擁護委員連合会が、同宣言が採択されたことを記念して、1949年(昭和24年)から

毎年12月10日を最終日とする一週間(12月4日～12月10日)を「人権週間」と定めています。



子どもの人権を守ろう

神奈川県は人権問題の分野別施策の方向として、次の9分野を取り上げています。

- ・子ども
- ・女性
- ・障害者
- ・高齢者
- ・患者等
- ・同和問題
- ・外国籍県民
- ・ホームレス
- ・犯罪被害者等

法務省は「年間強調事項」として17項目を挙げています。

- ・(県で示した内容を除いた8項目)
- ・アイヌの人々
- ・刑を終えて出所した人
- ・インターネットを悪用した人権侵害
- ・北朝鮮当局による人権侵害問題
- ・性的指向を理由とする差別
- ・性同一性障害を理由とする差別
- ・人身取引
- ・東日本大震災に起因する人権問題

この中で、子どもの人権については、いじめや体罰、児童虐待、児童買春などが問題となっています。

特に「いじめ」については、中学生の自殺について報道されるなど、大きな社会問題となっています。



次の「一年C組からの訴え」は、県内の中学校で、いじめ問題解決のためクラス全体で取り組んだ事例です。

いじめ問題解決のためには、加害者への指導とともに、周りの生徒が傍観者とならず、自分の事としてとらえ、勇気をもって行動することが大切です。

一年C組からの訴え

～私たちの学年をよくするためにみんなで考えて下さい～

この間の放課後、ある事で、C組の女子の一部が話し合っていた。

「いじめ」の問題である。みんなは手にハンカチをにぎりしめ、目は泣きはれて真っ赤だった。C組の〇〇さんを中心にとり囲み真剣に話し合った。〇〇さんは小学校のころからいろいろな人に心を傷つけられる悪口をさんざん言われて来た。その日もまた、いじめられる事件がおこったのだ。私達は、仲間の一人がいじめられる事に対し、怒りをもって訴えたい。〇〇さんは「くさい」と言われることに対してはしよっちゅう気にかけて清潔にしているが、夏休みには手術までしようと思っっているくらいだ。そんな気も知らず「くさい」などと男子は言い、女子の中にもコンコンとささやきあう人たちがいる。

その日、〇〇さんは「もう学校へいきたくない。」と言った。私達は〇〇さんにそんな思いをさせる人達を許せない。きっとみんなの中にも悪口を言われている人もいると思う。

この学年をこんな状態のままにしておいてよいのだろうか。C組は、いじめの問題をクラス内で真剣に話し合った。

C組は訴え望みます。この学年からいじめ問題をなくしてくれたいことを。

もし、今後〇〇さんがいじめられたら、C組は強く抗議します。各クラスで真剣に話し合ってください。〇〇さんだけの問題ではないはずですから…。

一年C組一同より
(神奈川県教育委員会発行 「心みつめて」より)

松田町人権教育研修会の開催

- 日時 12月8日(土)13時30分～15時15分
- 会場 町民文化センター1階展示ホール
- 演題 「日常生活の中の人権 ～私も大切 他の人も大切～」
- 講師 元神奈川県教育委員会人権・同和教育担当 参事 白鳥 稔 氏
- 申し込み・問い合わせ 教育課生涯学習係 ☎(83)7023

小学生4人が優勝

10月25日(木)に足柄上郡の小学6年生全員が参加する連合体育大会で、次の児童が優勝しました。

〔松田小学校〕

◇田中 杏奈(あんな)さん

種目 女子ソフトボール投げ
記録 53m60cm(大会新記録)

◇田代 啓人(ひろと)君

種目 男子走り幅跳び
記録 4m08cm

◇鈴木 結奈(ゆな)さん

種目 女子走り幅跳び
記録 3m97cm

〔寄小 小学校〕

◇吉田 海遥(みはる)君

種目 男子1000m走
記録 3分20秒4



寄小 吉田君

松田小 鈴木さん 田代君 田中さん

地藏菩薩

お釈迦様の滅後、弥勒菩薩が世に現れるまでの間(五十六億七千万年という)、それらの仏様に代わって衆生(命あるもの全て)を導き救うとされる仏様です。観音(観世音菩薩)と並んで慈悲の仏の代表格と言われ、大悲代受菩薩(代わって苦しみを受ける)の功德をもつて広く人々を集める仏様です。原義的にはその名の示すとおり、一切を育む大地の徳を有する仏様とされます。

松田町の文化財探訪

「歴史的石造物その5」 町文化財保護委員 平賀康雄



旧源守院跡六地藏

畜生道、修羅道、人間道、天上道を救済するとも言われるように、それぞれ姿の異なる六地藏の形で祀られることも多く、特に寺院の入口や境内などにはよく見られます。

一般的には、比丘形(僧侶の姿)で左手に宝珠、右手に錫杖を持つた姿のもの(延命地藏)が知られています。「この世とあの世の橋渡し」の仏、特に閻魔大王を代表とする十王(冥界で亡者を裁く十

角土手に祀られています。当町では延命寺、福昌院、龍王寺、旧源守院跡などしっかりと祀られているのがあります。また、河川の氾濫の起きやすい場所六カ所に建立されたという川丈六地藏の一体が三